

各 位

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会  
杵島農業振興センター

「稲作情報（第8号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり「稲作情報（第8号）」を送付しますので、業務の参考にしてください。

1. 気象概況

アメダス観測値（白石）

月	半旬	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R6 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R6 (hr)	平年比 (%)
6月	1	21.6	19.9	-1.7	27.6	26.4	-1.2	16.7	14.4	-2.3	21.8	0.0	0	25.9	48.6	187.6
	2	22.3	22.5	0.2	27.8	27.3	-0.5	17.8	19.2	1.4	28.6	22.5	78.7	23.0	18.4	80.0
	3	22.8	25.7	2.9	27.9	32.0	4.1	18.7	21.2	2.5	40.9	0.0	0	21.2	25.7	121.2
	4	23.3	23.7	0.4	27.9	29.0	1.1	19.7	19.7	0.0	58.6	121.0	206.5	18.8	23.7	126.1
	5	23.9			28.1			20.6			74.3			15.4		
	6	24.6			28.4			21.6			84.4			14.1		

○6月4半旬の平均気温は平年に比べて0.4°Cほど高く、降水量は6月20日のまとまった降雨により平年比206%となった。日照時間は平年比126%となった。

2. 水稻情報田の生育状況（調査日：6月20日）

項目 品種	年 次	草 丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	主 稈 出葉数L	葉色 SPAD	概 要
コシヒカリ	本 年 値	72.6	557	12.9	32.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草丈は平年並み、茎数はやや少ない。</li> <li>・主稈出葉数は、0.3葉少ない。</li> <li>・葉色は薄い。</li> <li>・現在、止葉抽出中～抽出完了</li> <li>・葉耳間長は5cm程度</li> </ul>
	前 年 値	84.9	597	13.4	38.1	
	平 年 値	72.1	571	13.2	34.8	
	平年比（差）	101	98	-0.3	-2.3	

※平年値は、H26～R5年度の平均値 ※耕種概要は稲作情報N01参照

（管内の生育状況）

- 現在、生育ステージは、穂ばらみ期を迎えている。
- 葉耳間長からみた情報田の出穂日は、6月27日頃と予想される。

3. 今後の管理（極早期コシヒカリ）

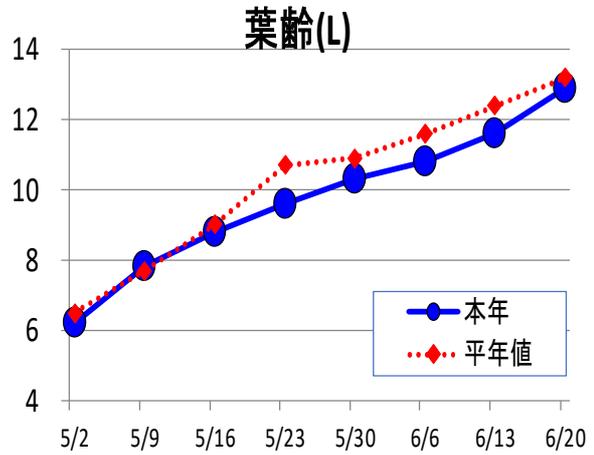
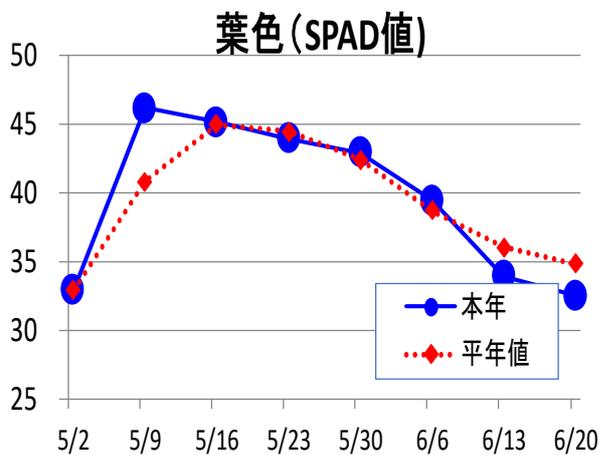
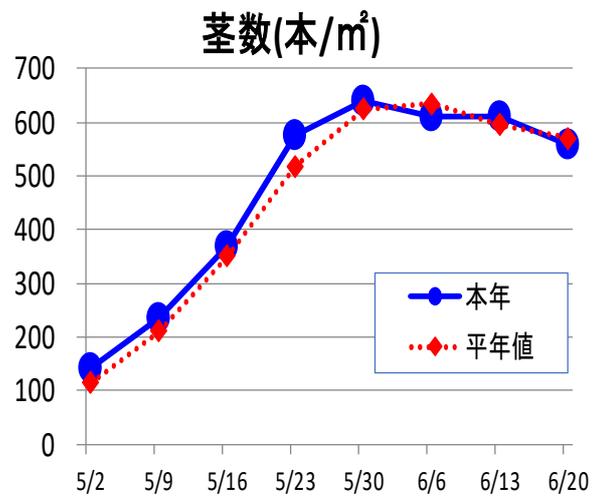
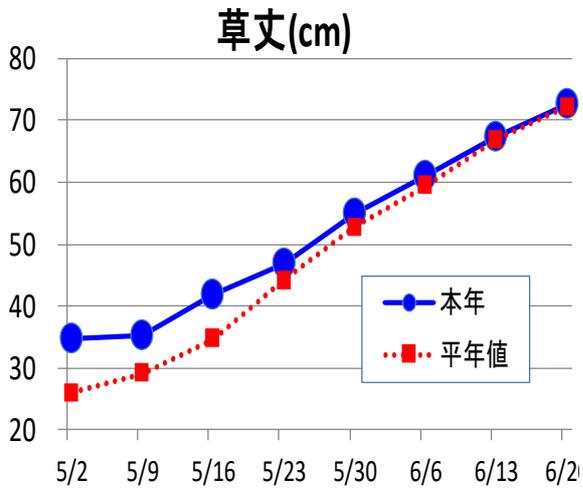
（1）水管理

- ・「コシヒカリ」は、穂ばらみ期となっている。幼穂形成期から出穂期にかけては要水量が増加する時期である。穂ばらみ期から穂揃期（6月18日頃～7月8日頃）は浅水管理とする。（湛水状態を保ち、潤土管理）  
また、台風が接近する場合は、出来るだけ深水管理とする。

## 令和6年産 コシヒカリ情報田データ

品種名	コシヒカリ	市町名	白石町
移植日	4月6日	栽植密度	16.1 株/m <sup>2</sup>
		出穂期	

		5/2	5/9	5/16	5/23	5/30	6/6	6/13	6/20
草丈 (cm)	本年	34.8	35.2	41.8	46.8	55.0	61.1	67.3	72.6
	平年値	26.0	29.1	34.7	44.2	52.7	59.4	66.8	72.1
	平年比	134	121	120	106	104	103	101	101
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	本年	141	236	368	577	641	612	610	557
	平年値	115	211	351	518	625	635	596	571
	平年比	123	112	105	111	103	96	102	98
葉齢 (L)	本年	6.2	7.8	8.8	9.6	10.3	10.8	11.6	12.9
	平年値	6.5	7.7	9.0	10.7	10.9	11.6	12.4	13.2
	平年差	-0.3	0.1	-0.2	-1.1	-0.6	-0.8	-0.8	-0.3
葉色 (SPAD)	本年	32.9	46.1	45.1	43.9	42.9	39.4	33.9	32.5
	平年値	32.9	40.8	44.9	44.4	42.4	38.7	36.0	34.8
	平年差	0.0	5.3	0.2	-0.5	0.5	0.7	-2.1	-2.3



## 4. 今後の管理（普通期水稻）

### 《共通》

- 麦わらすき込み及び麦収穫前に打ち込みを行った圃場では、ガスのわきが予想されるので、**初期生育を促進するため、移植前日までに窒素成分で0.5g～1g/箱の弁当肥を施用する。**  
**移植後は、ガス抜きによる水管理が重要である。**
- スクミリンゴガイの発生量が多い**ため、適切な防除を行う
  - ・水深1cm程度の浅水管理を行い。また、水口や水尻、作溝に集まった本種を捕獲する。
  - ・メタアルデヒド剤等の登録薬剤を処理する。  
※移植時にスクミリンゴガイの被害がでる前に散布する。  
※散布後7日間は、落水やかけ流しをしないこと。
- 除草剤の田植え同時処理を行う場合は、処理後やや深水管理が必要となり、スクミリンゴガイの被害を助長する可能性がある。逆に浅水管理にすると除草効果が落ちるので、同時処理を行う場合はその点に十分注意すること。（除草剤の田植え同時処理は直進アシスト田植え機を使用した湛水での田植え以外では推奨しない）

### (1) 「夢しずく」

- ・「夢しずく」は、早いところで6月10日頃（平坦上部）から始まっている。  
今後は、移植時期に応じた水管理を徹底する。また、除草剤は、薬剤の使用基準を守り、処理後7日経過したら浅水管理に移行する。
- ・麦わらすき込み及び麦収穫前に打ち込みを行った圃場でガスの発生が著しい場合は、除草剤処理から7日経過したら、「ガス抜き」のために**半日～1日程度の落水**を行う。  
特に、足を踏み入れずに自然に気泡が出るようであれば直ちに落水する。（表1参照）

《表1 ガス（湧き）発生程度及び対策》

湧きの程度	様相とガス程度水稻への影響	水稻への影響	ガス対策
稀	足を踏み込んでも気泡なし	なし	必要なし
少	足を踏み込むとわずかに気泡が見られる	なし	必要なし
中	足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	落水後に用水更新
多	足を踏み込むと盛んに気泡を発生	根張り不良	落水後に用水更新を繰り返し
甚	晴天時自然に気泡発生する（ぱちぱちと音が聞こえる。）水田歩くと著しく気泡発生。	根伸長阻害、黄化	中耕と用水更新を繰り返し 回復後には、間断灌水（本格的夜干）



手を田んぼに入れると、気泡（ガス）が激しく発生する  
⇒ガスの障害により生育抑制や古い葉の**葉先に褐色の斑点が発生する。**

(2) 「さがびより」・「ヒノヒカリ」

- ・水管理等は「夢しずく」を参照する。

(3) 「ヒヨクモチ」

- ・「ヒヨクモチ」は6月25日以降に移植する。

令和6年産 作物作付期間気象図  
アメダス観測値(白石)

